

第4回 次世代構造システム分科会 議事録

日 時：令和元年5月20日（月）10:00～11:50.

場 所：日本学術会議 6-C(3) 会議室.

出席者：前川（委員長）、依田（副委員長）、風間[S]、小峯、桑野、高橋、東畑、永野、小野（幹事）。以上、計9名（敬称略、順不同。[S]はスカイプでの参加）。

配付資料：

- ・資料1：技術評価制度（土木学会）
- ・資料2：技術評価枠組み

議事

資料1の土木学会の現在の技術評価制度、資料2の新しい技術評価の仕組み案について紹介がされ、その後、自由に意見交換を行った。意見の概要は以下の通り。

- ・資料2で示される枠組で新技術の評価すると時間がかかる。技術基準に関わるようなものではなく、個別の製品等の審査については、簡単な枠組みで評価した方が良いのではないかと？
- ・技術開発を行った場合、発注者が前面にできることがあるが、実際に技術を開発した人が見える仕組みを作るのが良いのではないかと？
- ・同じ技術に対しても、評価する機関により評価結果のばらつきも生じることがある。
- ・評価の基準をつくる機関とチェックする機関は別にすべきである。

その他

- ・資料2については、国交省等と適宜情報交換を行い、内容を詰めていくこととなった。

－以上－